

高際区長 表敬訪問

8月1日、当支部会員議員である原田崇企先生にご協力いただき、支部長及び政連支部長にて豊島区の高際みゆき区長を表敬訪問いたしました。当日は、高際区長に大変温かく迎えていただき、千川中学校での法教育授業の実施報告をはじめ、区民相談会や「おくやみコーナー」への協力状況についてご報告いたしました。また、区民の皆様が安心して相談できる環境を守るための啓発活動(無資格者対策)についてもご説明し、今後も行政書士だけでなく他土業とも広く連携しながら、地域課題の解決に取り組んでいく姿勢をお伝えしました。



区長からは、「行政書士会側から法律に関する広報動画等の素材を提供いただければ、区としても積極的に連携・対応が可能である」という、大変前向きかつ力強いご提言をいただきました。この貴重なご意見を今後の活動に活かすとともに、このような機会を設けてくださった原田先生、ならびにご協力いただいた区職員の皆様に深く感謝申し上げます。

都議会議員総選挙 応援活動報告

6月13日告示、6月22日投開票にて実施された東京都議会議員選挙において、豊島支部は、日頃より大変お世話になっている、本橋ひろたか候補(都民ファーストの会・現職)、池田ゆういち候補(自民党・新人)と、長橋桂一元東京都議会議員後任の谷きみよ候補(公明党・新人)を推薦し、応援しました。

各候補への出陣式参加や街頭演説への動員協力、最終日には支部役員・会員が一丸となって熱心な支援活動を展開しました。その結果、本橋ひろたか候補及び谷きみよ候補が見事当選されました。心より祝福申し上げます。

今回の応援活動を通じて、会員一人ひとりのご尽力と結束に深く感謝いたします。今後とも地域社会の発展に資する活動を継続してまいります。



参議院議員選挙 応援活動報告

東京都議会議員選挙が終わるやいなや、7月3日告示、7月20日投開票にて参議院議員選挙が実施されました。東政連豊島支部では、東政連の推薦候補として決定された6名のうち、東京都選挙区の武見敬三候補、鈴木大地候補、川村ゆうだい候補、比例代表の山東昭子候補を中心に応援活動を行いました。

期間中、各候補の街頭演説会や個人演説会に参加し、行政書士制度の発展と職域拡大に向けてご尽力くださっている候補の皆様へ、支部として心より激励を申し上げます。いずれの候補も熱のこもった訴えで多くの支持を集め、結果として鈴木大地候補、川村ゆうだい候補、ありむら治子候補が見事当選を果たされました。

また、原田会員議員に協力すべく、国民民主党の牛田まゆ候補、奥村よしひろ候補の選挙ポスター貼りも支部役員・支部会員で致しました。牛田まゆ候補、奥村よしひろ候補も見事当選を果たされました。

今回の選挙に際し、ご尽力くださった政連支部役員の先生方をはじめ、ご協力・ご支援を賜りました会員の皆様に、厚く御礼申し上げます。今後も行政書士制度の発展のため、豊島支部一丸となって活動を続けてまいります。



豊島区役所内 名称板掲載 希望者募集

豊島支部では、豊島区役所内3階エレベーター横に行政書士の名称板を設置しております。ご希望の先生は、事務局までご連絡ください。なお、スペースの都合上、ご希望に沿えない場合もございますので、予めご了承ください。すでに掲載されている方で、変更内容がある場合は、事務局までお知らせください。

【締切】令和8年2月末日まで

【掲載事項】氏名、住所、連絡先
【掲載費】10,000円(各自ご負担)
担当：事務局 吉田まで。
メール：toshimashibujimukyoku@gmail.com

行政書士 豊島 政連 会報

No.53 YOSHIMA BRANCH REPORT

発行所 東京行政書士政治連盟 豊島支部
発行日 令和8年1月発行
TEL 0120-959-193
URL <https://toshima-gyosei.tokyo/>
発行人 長谷川 祥子 / 編集責任者 長谷川 祥子
事務局 東京都豊島区池袋2-57-6MCオフィス池袋西口305号室



都知事 年頭のご挨拶



新年あけましておめでとうございます。令和8年の年頭にあたり、謹んでお祝いを申し上げます。

東京行政書士政治連盟豊島支部の皆様が、日頃の業務を通じて円滑な行政運営にご貢献くださっていることに、心より感謝いたします。

これまでと明らかに様相が異なる気候変動の影響、熾烈を極める国際競争、日進月歩で進化するテクノロジーなど、世界は目まぐるしく変化し、人口減少・少子高齢化などの構造的課題も先鋭化しています。

私たちは、時代の激動の渦を新たな成長のうねりへと変え、未来を力強く切り拓いていかねばなりません。安全・安心を守り、産業を伸ばし、何より「人」を輝かせる。日本を牽引する成長のエンジンとしての覚悟と使命感を胸に、東京のため、都民のための政策を推し進めてまいります。

希望する方が安心して産み育てられる社会、人生百年時代にいきいき暮らせる「Chōju社会」、男性も女性も共に活躍できる社会を目指し、一人ひとりの自己実現を全力で後押しします。また、グローバルな視野と技術による中小企業やスタートアップの後押しなど、東京の強みを磨き上げ、更なる発展へと繋げていきます。そして、こうした経済活動や「人」の活躍の土台は、都市のレジリエンスです。首都直下地震や自然災害から命と生活を守る「首都防衛」を一層強化してまいります。

東京都行政書士会豊島支部の皆様は、一人ひとりの困りごとに寄り添い、人と人を結び、行政との橋渡し役として、地域社会の発展と暮らしの安心を力強く支えておられます。全ての「人」が輝き、一人ひとりが幸せを実感できる社会の実現に向け、共に歩んでまいりましょう。

東京行政書士政治連盟豊島支部の益々のご発展と、組合員の皆様のご健勝を祈念し、この一年が皆様にとって幸多いものとなることを願って、新年のご挨拶といたします。

東京都知事 小池 百合子

豊島区議会各会派への予算要望

8月26日には都民ファーストの会・国民民主党、自民党の各区議団を、28日には公明党区議団を訪問し、鴻森支部長に同行いただき長谷川政連支部長より豊島区へ予算要望を行いました。今年度は7項目を要望し、大きく3つのテーマに整理してお伝えしました。

①行政書士法改正(罰則規定新設)を踏まえた無資格者への注意喚起と代理人欄の整備、②補助金・おくやみコーナー・犯罪被害者支援等における行政書士の相談窓口化、③としまビジサポ相談員や各種審議会への行政書士登用の推進です。いずれの項目でも「他土業と連携し、豊島区全体を支える体制を」とお伝えしました。どの会派も真剣に耳を傾けてくださり、多くのご質問をいただきました。今回の要望を通じ、行政書士の社会的役割の重要性を改めて実感する機会となりました。この要望活動等が実を結び、2025年11月に開催された「豊島区犯罪被害者等支援等のあり方検討委員会」の委員に、鴻森支部長が選任されました。東京都行政書士会では初めて、豊島支部が委員として参画しているという成果を得ました。

条例施行間もない豊島区において、制度設計の段階から専門家として関与できることは大きな意義があります。他支部とも連携を図りつつ、今後も行政と協働し、区民サービスの向上に尽力してまいります。



政治連盟支部長 年頭および就任のご挨拶



謹んで新春のお慶びを申し上げます。

この度、令和7年度より東京行政書士政治連盟豊島支部長を拝命いたしました長谷川祥子でございます。歴史ある豊島支部の舵取りという重責に、身の引き締まる思いしております。任期中、誠心誠意務めてまいりますので、皆様のご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。平素は当支部の活動に多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

私たちが直面する社会環境は、今まさに大きな変革期を迎えています。デジタル化の急速な進展、AI技術の活用、そしてそれに伴う国民の生活様式や価値観の多様化は、私たち行政書士の業務にも密接に関わっています。許認可申請のオンライン化や電子定款の普及など、利便性が向上する一方で、デジタルデバインドへの対応や、AIには代替できない高度な専門知識、そして何よりも、依頼者の心情や真意を深く汲み取り、法的解決へと導く人間味あふれる高度な専門職能が、これまで以上に求められています。

こうした社会動向の変化に対応し、行政書士の業務領域を守り、拡大していくために不可欠なのが、私たち東京行政書士政治連盟(東政連)の活動です。行政書士法は議員立法によって定められた法律であり、私たちの職域の根幹は、立法府である国会や地方議会との関係性抜きには語れません。東政連は、行政書士制度の発展と国民の利便性向上のため、議員の皆様と日常的に意見交換を行い、強固な連携・協力体制を築くための重要な役割を担っています。

その直近の大きな成果が、先の国会で成立し、本年(令和8年)1月1日に施行された「改正行政書士法」です。この改正では、行政書士の「使命」や「職責」が明文化され、特定行政書士の業務範囲が拡大されるなど、行政書士の地位向上と業務の充実に資する重要な内容が盛り込まれました。これは、日政連、東政連が長年にわたり、現場の声を立法府に届け、議員の皆様と粘り強く協議を重ねてきた努力の賜物であります。

これら行政書士業界の未来を切り拓く活動は、政治家との相互協力なくしては成し得ません。議員の皆様へ行政書士の業務と役割を深くご理解いただき、私たちが議員の皆様を政策実現をサポートすることで、互いに手を取り合い、信頼で結ばれた関係を築き、国民の権利利益の実現に貢献するという好循環を生み出すことができます。これが、私たちの業界の未来の展望です。

こうした大きな流れの中で、私たち豊島支部におきましても、国会議員をはじめ、東京都議会・豊島区議会の議員の皆様との連携を一層深めていく所存です。豊島区が抱える地域課題に対し、私たち行政書士が専門家として何ができるのか。会員の皆様日々業務で培った知見や、区民の方から寄せられる声を政治につなぎ、豊島区との関係をより強固なものにしてまいります。また、複雑化する社会課題の解決には、一つの専門分野だけでは限界があります。弁護士、司法書士、税理士、社会保険労務士といった他士業の皆様とも積極的に連携し、区民の皆様へワンストップで高度なリーガルサービスを提供できる体制づくりも模索してまいります。

しかし、こうした力強い活動を推進するためには、何よりも組織の「力」が必要です。豊島支部会員の皆様へ、改めて東京行政書士政治連盟へのご加入を心よりお願い申し上げます。政治連盟の活動が、いかに私たち自身の業務環境を守り、未来を拓く力となるか。その意義を丁寧に伝え、会員皆様の「声」を政治に届ける基盤を強固にするため、役員一同、会員増加に向けて全力で努力してまいります。

結びに、会員皆様の益々のご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げます。本年も豊島支部の活動への変わりぬご支援を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。

東京行政書士政治連盟 豊島支部長 長谷川 祥子

会員議員懇話会 意見交換会

8月4日、東京行政書士会館講堂において、東京行政書士政治連盟主催の「会員議員懇話会 意見交換会」が開催されました。東京行政書士会の会員である国会議員、都議会議員、区議会議員の先生方を迎え、東政連役員との間で意見交換が行われました。テーマは「行政書士法改正と行政手続のデジタル化」であり、各議員からの活動報告や、行政書士制度への要望、他自治体の動向など、幅広い視点から活発な意見が交わられました。

会場運営は国対委員を中心に行われ、豊島支部からも関係役員が参加しました。意見交換の中では、無資格者による事務取扱いの問題や、行政窓口での取扱い明確化に関する話題も取り上げられ、豊島支部でも進めている「非行政書士排除プレート」設置要望の事例が紹介されました。行政書士法改正をめぐる課題や、デジタル化に伴う新たな制度運用への対応について、現場の実情を踏まえた意見が多く寄せられました。

東京行政書士政治連盟 会員議員懇話会 総会



政治連盟顧問 年頭のご挨拶



明けましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、健やかに令和8年の新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、中小企業・小規模事業者向けの各種補助金・支援策の当たり年とも言われる一年でした。省力化投資補助金など一部の制度では、交付申請マニュアル等において、有償で申請手続きを代理する第三者は行政書士法に定める行政書士等に限られる旨が明示されるなど、補助金申請と行政書士法との関係がこれまで以上に意識されるようになってきています。オンライン申請やGビズIDの取得支援を含め、制度設計と現場の実務のずれを埋めながら事業者の挑戦を後押しすることは、まさに行政書士の腕の見せどころであり、新たなビジネスチャンスでもあります。

一方で、国際情勢の緊張や円安・国内経済低迷の中、外国人をめぐる議論では、排外主義的な言説が目立つ場面も増えました。入管業務や在留資格手続を担う行政書士こそ、適正な審査と運用を支え、不正を防止するとともに、真面目に暮らし働く人々が地域貢献にもつながる人材として共生できる環境づくりに寄与できる存在です。そのことは、長期的な国益の確保にも繋がるものと考えます。

デジタル社会の進展と地域共生社会の実現が同時に求められる時代にあって、豊島支部の先生方とともに、行政と住民・企業・外国人住民をつなぐ「かかりつけ行政書士」としての役割を一層果たしてまいりたいと存じます。

本年が皆様にとって実り多い一年となりますことを心より祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。

東京行政書士政治連盟 豊島支部 特別顧問 永野 ひろ子

政治連盟常任幹事・豊島区議会議員 年頭のご挨拶



明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに令和8年の新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

豊島区では昨年、行政書士と関わり深い分野で大きな動きがありました。

第一に犯罪被害者等支援です。豊島区では新たに犯罪被害者等支援に関する条例制定、窓口開設がなされるとともに、「豊島区犯罪被害者等支援等のあり方検討委員会」が設置されました。この度、同委員会の委員に豊島支部の鴻森支部長が選任されました。これは豊島支部の皆様が東京会と連携し、行政書士の専門性が犯罪被害者等支援に有用であることを豊島区に的確にお伝えくださった成果です。今後豊島区の支援体制が、皆様の知見を反映することで一層充実するものと確信しております。

第二に民泊制度です。ごみの不正排出や騒音などの問題を受け、「豊島区住宅宿泊事業の適正な運営の確保に関する条例」が改正され、事業者に対する大幅な規制強化が図られました。民泊を取り巻く環境は非常に厳しくなります。

こうした中、事業者と直接接し、届出等の実務を担う行政書士は、業務を通して事業者の正確な制度理解と適正な事業運営を促すことができる存在であり、民泊行政における重要性は一層高まると予想されます。今後の制度改善に向けた議論においても、行政書士の知見が生かされるよう働きかけてまいります。

その他、区民相談窓口におけるプレート設置なども実現しました。今後も豊島支部の皆様と連携し、豊島区政のさらなる発展に向けて政策実現に取り組んでまいります。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

東京行政書士政治連盟 豊島支部 顧問・豊島区議会議員 原田 たかき

令和7年度 東京行政書士政治連盟豊島支部 定時大会

4月23日に開催された令和7年度東京行政書士政治連盟豊島支部定時大会において、長谷川祥子支部長のもと、新たな体制が発足いたしました。これまで豊島支部の政治連盟活動に尽力された戸川大冊前支部長の知見と実績を引き継ぎつつ、より一層の地域連携が図れるよう役員一丸となって邁進してまいります。右役員による新しい体制(順不同、敬称省略)となりますが、引き続き、支部会員の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

※政治連盟令和6年度決算報告等は支部ホームページに掲載。

- 支部長：長谷川祥子
- 副支部長：嶋崎仁美、遠藤昌久、内山映美、吉田憲太郎
- 幹事：岡部栄一、本角敦郎、星野拓也、岡田正明、佐藤広子、古沢仁史、田中秀忠、馬橋秀明
- 監査：市野一馬
- 特別顧問：永野裕子
- 顧問：原田崇仁